

第1回からの反映事項について

構成要素について

まとめ方をカテゴライズ化し、構成要素に入るべきであろう項目についての見解。

- ・地形について、史跡地で地形を体感できるような通景の考え方。
- ・植生について、屏風図に記載のある樹木や外来種・園芸種への対処。
- ・石碑について、石碑を構成要素とする場合の植栽管理の考え方。
- ・公園設備について、インフラのリスト化。

→「第3章 長久手古戦場の本質的価値」に記載した。詳細説明は新規資料となるため、資料4において説明する。

計画全体について

まちづくり計画等の充足と古戦場との関係性をわかりやすくすること。

→計画書の「第1章 4 他の計画との関係」の表示方法を充足した。

史跡地のみならず周辺地に対する考え方も重要。

→計画書では、「第5章 1 保存管理の基本方針」において、史跡地及び隣接地（市有地）を一体として捉えている。そこからの発展性については、「第5章 4 管理運営の方法」において、今後策定されるまちづくり計画等との調整、他の関係部署との連携が必要になると認識している。詳細説明は新規資料となるため、資料4において説明する。

合戦当時と現在の違いを理解した上での植栽方法に対する考え方。

→計画書では、「第5章 2 保存管理の方法」に記載した。詳細説明は新規資料となるため、資料4において説明する。

将来整備しようとしている施設の考え方の整理。

→計画書では、「第3章 長久手古戦場の本質的価値」に記載した。また、「第5章 2 保存管理の方法」が関連する。詳細説明は新規資料となるため、資料4において説明する。